

大会に参加する全チームの方へ
【新型コロナウイルス感染防止のための運営ルール】

さいたま市スポーツ少年団バスケットボール部会

【事前の準備】

- ・ 参加者は、できる限り「埼玉県 LINE コロナお知らせシステム」または「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）」の登録をする
- ・ 当該試合2週間前から前日までのチーム全員（指導者・保護者含む）の健康状態を管理する
- ・ 当日の健康管理は各チーム出発前に行い、体調不良の方の参加は認めない

【大会会場での提出物】

- ・ 参加チーム
 - 入場時にチーム受付係に提出⇒不備があった場合、会場に入場することはできない
(受付で提出物の確認を受けてから入場する)
 1. 来場者全員分の健康チェックシート（個票）
 2. 来場者全員分が記載された確認書（「利用時の確認事項」に基づく参加者リスト）
- ・ 委員会役員
 - 入場後直ちに、委員長または会場責任者（正副部会長）に提出
 1. 健康チェックシート（個票）
 - ※ 設営完了後、各体育館に提出する役員用参加者リストに必要事項を記載する。

【大会期間中】

- ・ 以下の場合には参加しない（選手・指導者・保護者含む）
 - ◇ 体調がすぐれない場合
 - ◇ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ◇ 過去14日間以内に渡航制限地域への渡航がある場合
- ・ 試合当日または試合後（2週間以内）に参加者（選手・指導者・保護者含む）感染が判明した場合、さいたま市スポーツ少年団バスケットボール部会に報告する。

【会場内】

- ・ 体育館入場時は、持参したアルコール等で手指の消毒を行ってから入場する
- ・ 会場内への入場人数は、1チーム25名（選手15名・指導者4名・大人5～6名など）とする
- ・ 「確認書」記載人数は25名まで。1日においてメンバーの入れ替えは認めない

- ・ 観客席は全て指定。ビデオ撮影なども指定のエリア内とする
- ・ 原則、全員マスク着用とする
- ・ 食事を摂る場合は、本部にご相談下さい
- ・ 館内および施設敷地内での、ミーティングは禁止（一般利用者への配慮）
- ・ 館内の通行ルール（一方通行）を守る
- ・ 館内の共有エリアでは大人数での移動を控え、会話も控える（一般利用者への配慮）
- ・ 男子の大宮体育館更衣室は、一度に使用できる人数は4人
- ・ 女子の更衣は、大会本部で別に設けた更衣室をご利用下さい

【試合前】

- ・ コート上の選手及び審判以外はマスク着用
- ・ コートに立つ前には必ずアルコール消毒を行う
- ・ 飲料ボトル・タオルの共用禁止
- ・ 選手の不要な密集、円陣、ハイタッチ、握手、抱擁は行わない
- ・ 審判も常にソーシャル・ディスタンスを心掛ける

【試合中】

- ・ 指導及び応援は拍手などを活用し大声では行わない
- ・ ハーフタイム中は審判、TO、チームスタッフおよび選手は、手指消毒を実施する
- ・ 交代した選手は手指消毒の後、呼吸が落ち着くまでベンチ後方で待機する
- ・ 審判は、できる限り、ホイッスルカバーやマスクを着用する
- ・ 審判は、電子ホイッスルの使用も可

【試合後】

- ・ 試合終了後の挨拶はセンターライン上のみとする
- ・ 両チーム選手のタッチは行わず、両チーム、審判、TOは速やかにコートから離れる
- ・ 試合後は手指消毒を実施する
- ・ 次の試合のチーム関係者、審判、TOは、利用したベンチのアルコール消毒終了後コートに入る（消毒は試合を行ったチームで行う）
- ・ 試合及びTOが終了したチームは会場から速やかに退出する

【退館時】

- ・ 試合およびTO終了後は、観客席の使用したエリアを消毒し、速やかに退館する
- ・ 体育館敷地内でのミーティングを禁止する

【その他】

- ・ チーム所属のJBA公認審判員が帯同できないときは、チームで公認審判員を手配し、審判委員会に報告する。また、会場にて関係する参加チームの了承を得る

こと。また、その審判の各種提出書類についても、チームが責任をもって対処すること。

- 諸注意事項を遵守すること。また、当日、運営役員から注意・指示があった場合には、速やかにそれに従うこと。